



84111-XMS -K1S0 JADE REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないこと確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式・製品色の確認を行ってください。

[適合車種] J A D E D A A - F R 4 / D B A - F R 5
※無限デュアル サイレンサー同時装着用

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	MT	NH797M	モダンスティール・メタリック
	SP	NH704M	スーパーブランチ・メタリック
	MG	YR607M	マンダリンゴールド・メタリック
	OM	B578M	ブルーオーバル・メタリック
	PZ	NH883P	ブランチホワイト・パール
	OR	YR643M	プレミアムクリスタルオレンジ・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

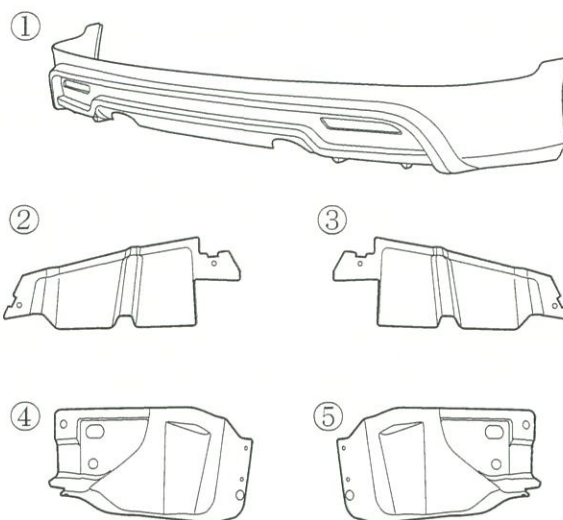
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品業務課
【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際にリア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダー スポイラー取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・スクリュー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

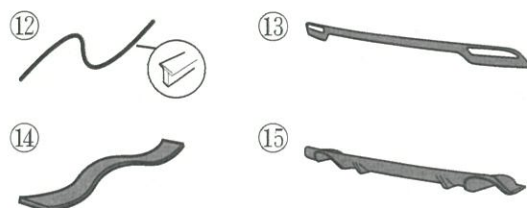
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダー スポイラー	1
②	アンダー ガーニッシュ A L	1
③	アンダー ガーニッシュ A R	1
④	アンダー ガーニッシュ B L	1
⑤	アンダー ガーニッシュ B R	1
⑥	タッピングスクリュー 5×20	4
⑦	タッピングスクリュー 5×16	4
⑧	スピードナット	8
⑨	スペーサー	8
⑩	リベット	8
⑪	型紙 a、b	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑫	モール (グレー/ブラック)	各 1
⑬	センター パネル	1
⑭	クッション	1
⑮	マフラー ガーニッシュ	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ4.3、φ6 ・エアソー
- ・ハサミ ・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・キリ ・リベッター
- ・マスキングテープ ・定規

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

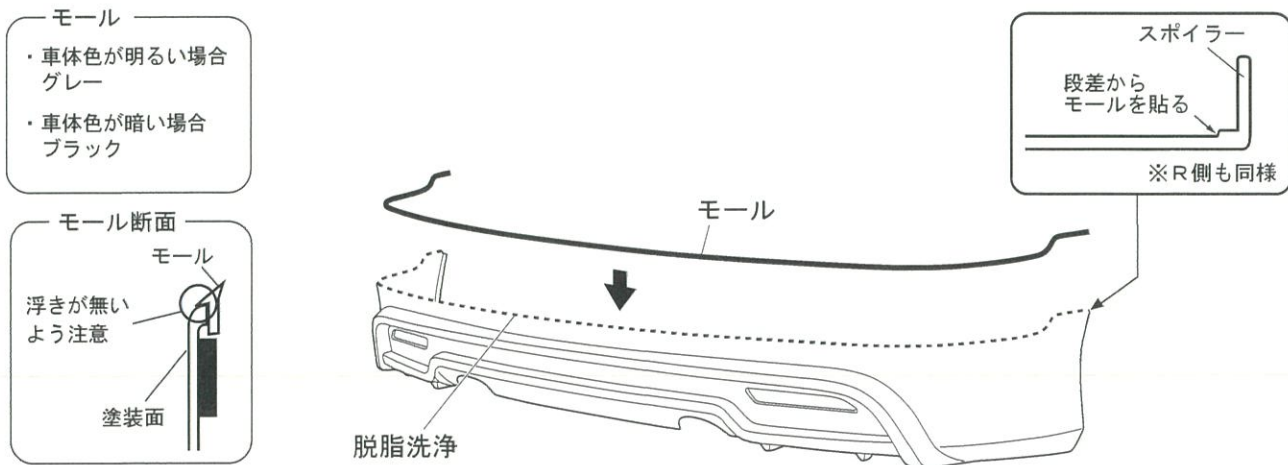
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

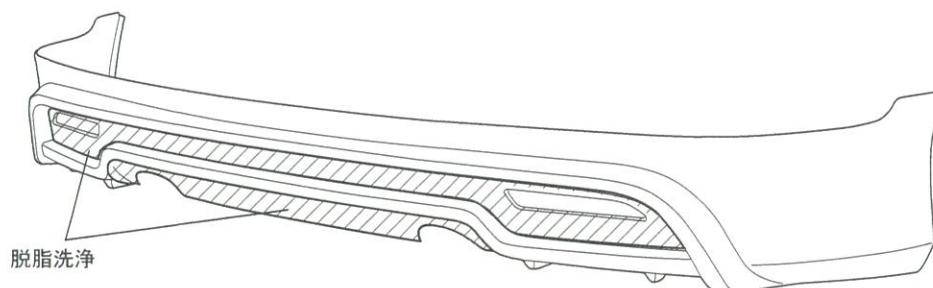
I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

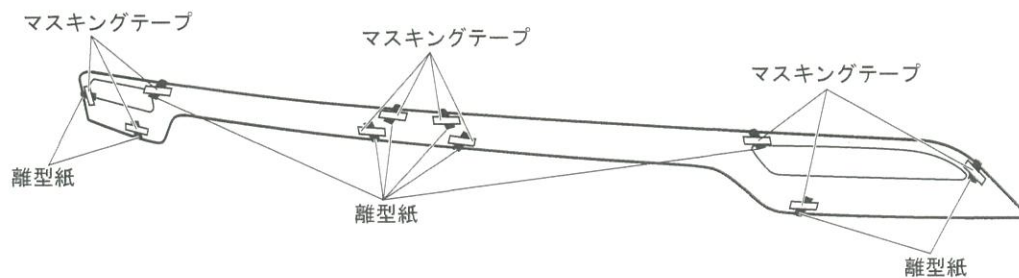
①未塗装品の場合は塗装後、モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。
この時、貼付け面を脱脂すること。



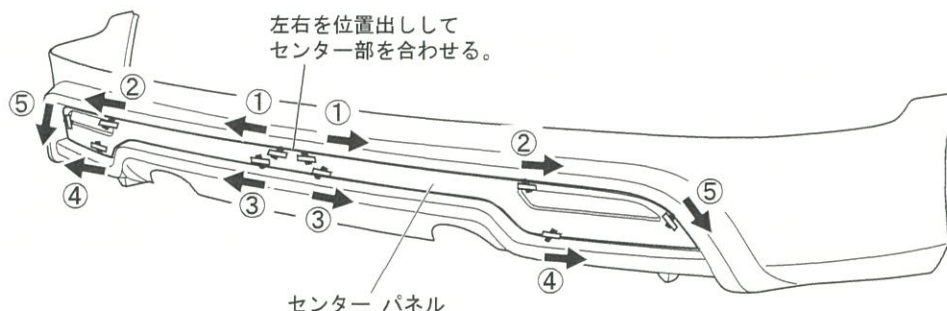
②未塗装品の場合は塗装後、下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



③未塗装品の場合は塗装後、センター パネルの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、
表側に折り返してマスキングテープで固定する。



- ④未塗装品の場合は塗装後、リア アンダー スポイラーにセンター パネルを仮当てし、取り付け位置を確認しながら両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

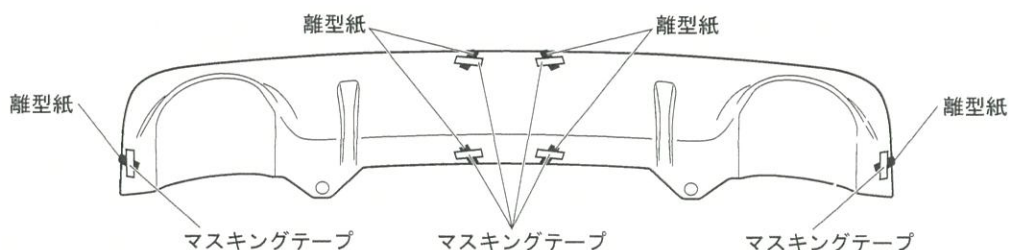


※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、センター パネルの浮き剥がれの原因となります。

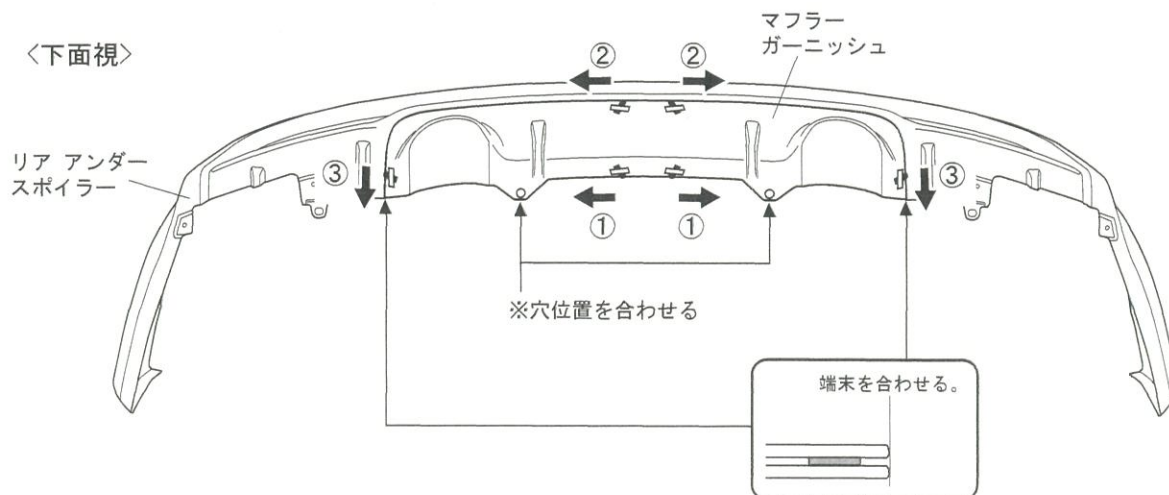
- ⑤未塗装品の場合は塗装後、マフラー ガーニッシュの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。

〈下面視〉



- ⑥未塗装品の場合は塗装後、リア アンダー スポイラーにマフラー ガーニッシュを仮当てし、取り付け位置を確認しながら両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

〈下面視〉



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、マフラー ガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。

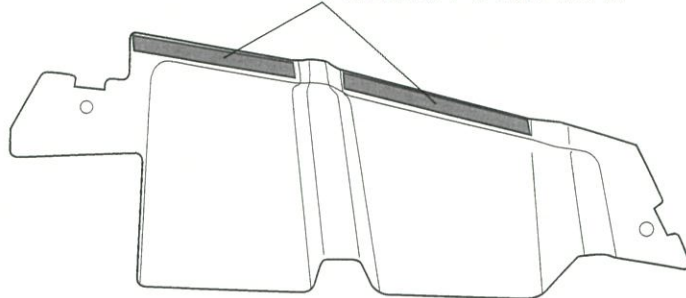
- ⑦未塗装品の場合は塗装後、アンダー ガーニッシュ A (L/R) にクッション (A) を適宜カットして貼り付ける。その際に貼り付け部をイソプロピルアルコールで脱脂すること。

A (1)



クッション

A ※適宜カットして貼り付ける。



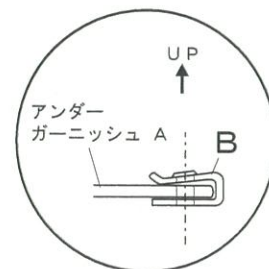
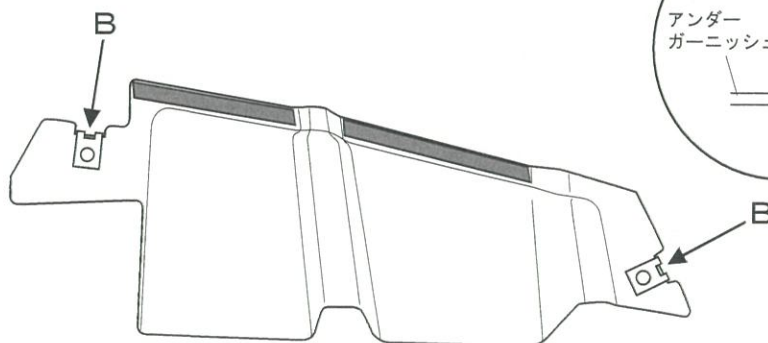
※L側も同様

- ⑧アンダー ガーニッシュ A (L/R) にスピードナット (B) を片側 2 ヶ所取り付け。

B (4)



スピードナット



※L側も同様

- ⑨リア バンパーのホイールハウス折り返し部に型紙 a を使って取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングし、 $\phi 6$ の穴を片側 2 ヶ所あける。

◆ (4)

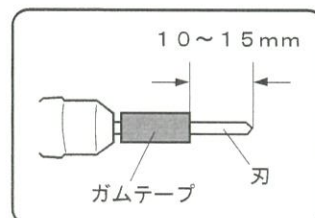
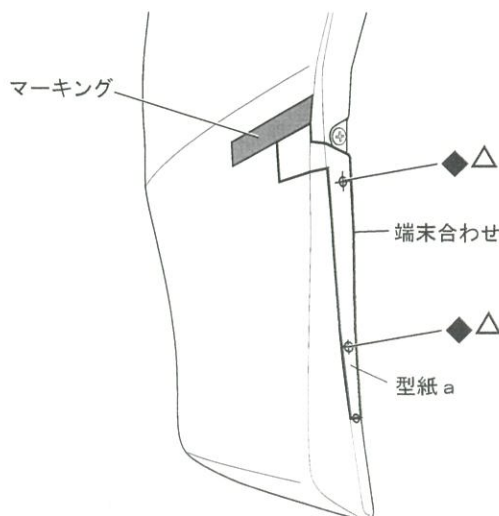
△ (4)



キリ



ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$



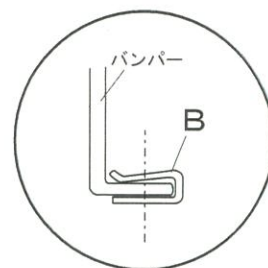
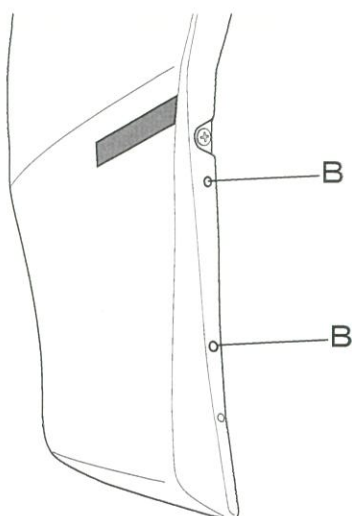
※L側も同様

- ⑩ リア バンパーのホイールハウス折返し部の穴に合わせてスピードナット（B）を片側 2ヶ所差し込む。

B (4)



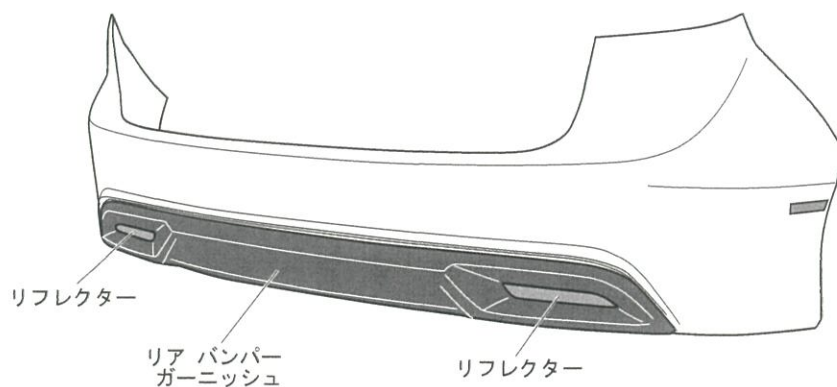
スピードナット



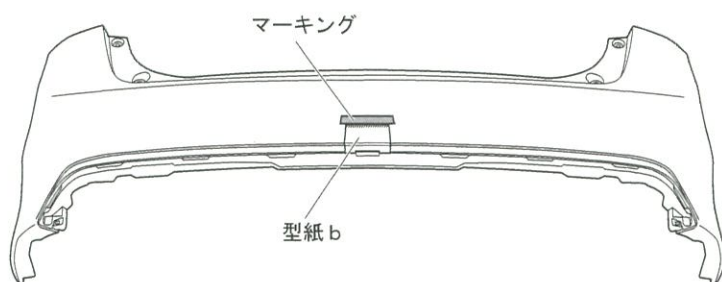
※L側も同様

- ⑪ 車両からリア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）その際に取り外したクリップ類は、リア アンダースポイラー取り付けの際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。

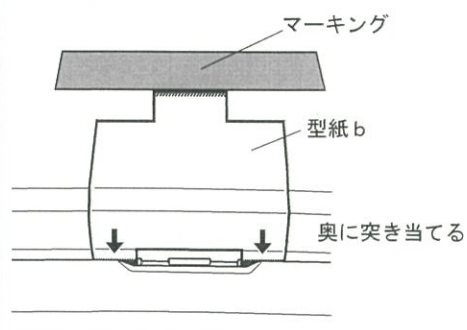
- ⑫ 取り外したリア バンパーからリア バンパー ガーニッシュを取り外し、更に左右のリフレクターを取り外す。（サービスマニュアル参照）
取り外したリフレクターは再利用する為、紛失や破損に注意すること。なお、取り外したリア バンパー ガーニッシュは、リア アンダー スポイラーの取り付けには使用しない。



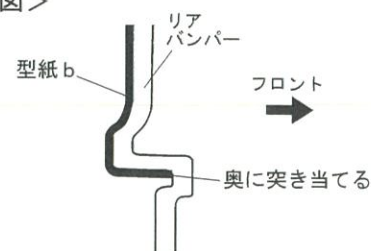
- ⑬リア バンパーの後面中央部に型紙 b を使って取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。



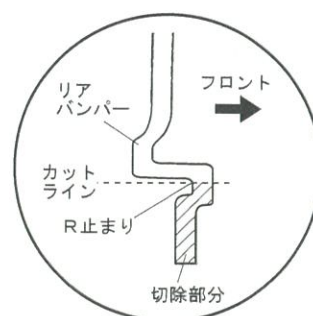
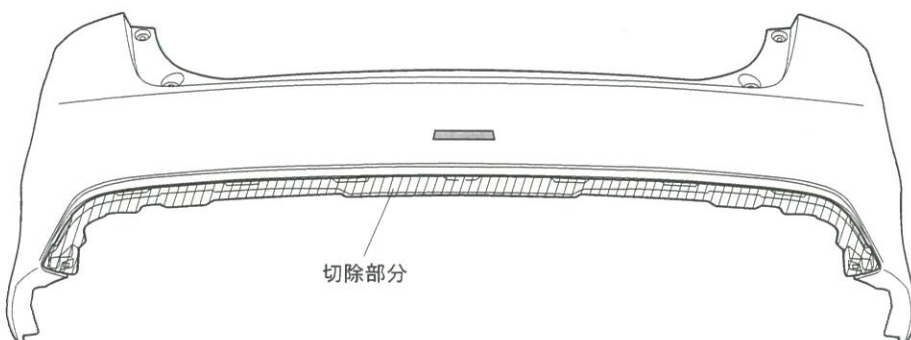
<拡大図>



<断面図>

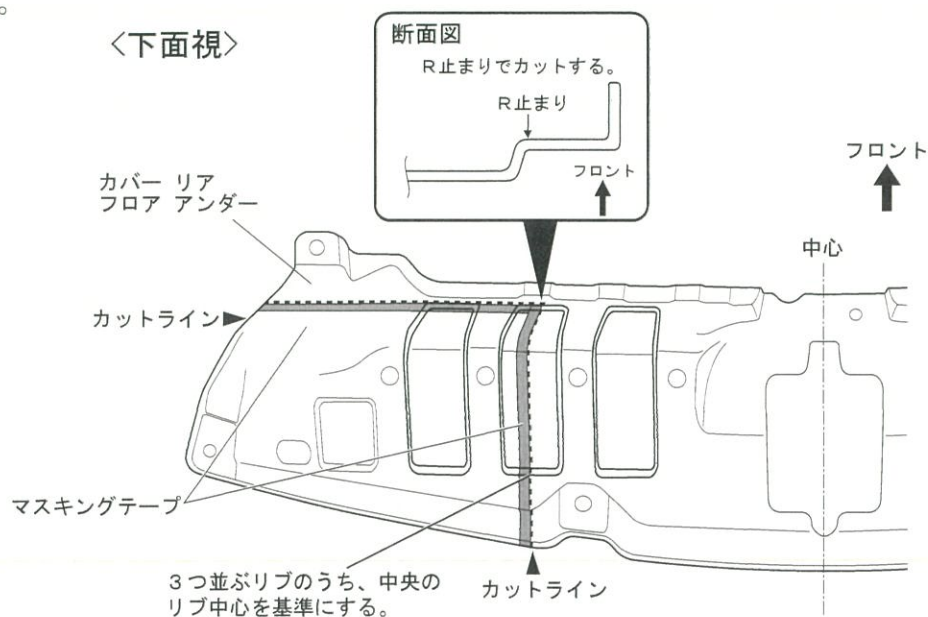


- ⑭リア バンパーの下図斜線部をエアソーで切り取り加工する。



- ⑮車両からカバー リア フロア アンダーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

- ⑩下図カットラインをマスキングテープで引いてカバー リア フロア アンダーをエアソーで切り取る。



※L側も同様

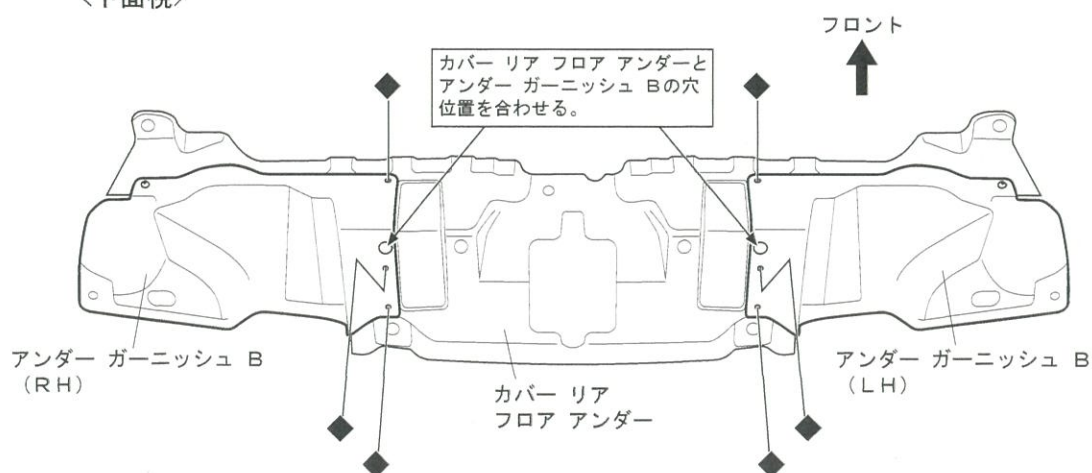
- ⑪アンダー ガーニッシュ B L/Rをカバー リア フロア アンダーに仮当てし、中央側3カ所の穴位置をキリでマーキングする。

◆ (6)



キリ

＜下面視＞



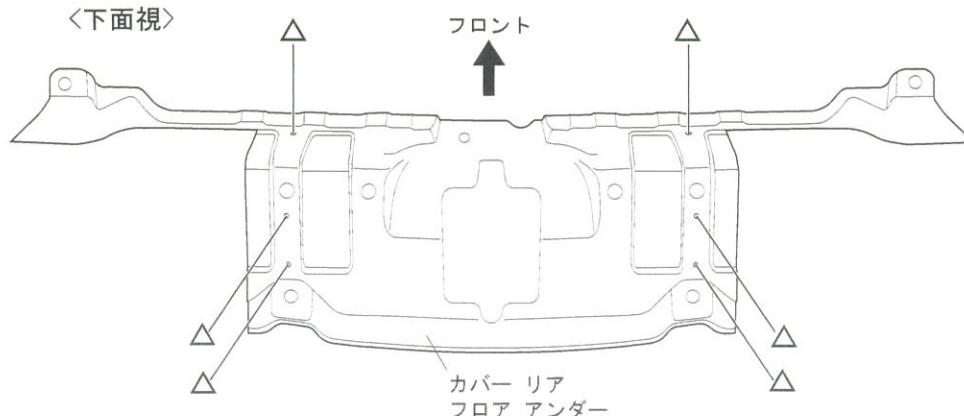
- ⑫マーキング位置にφ4.3の穴を片側3カ所あける。

△ (6)



ドリル
φ3→φ4.3

＜下面視＞



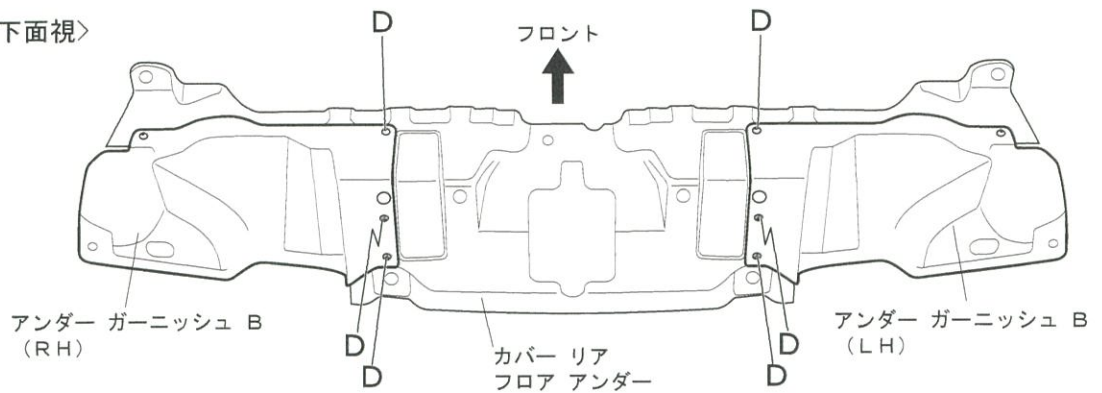
- ⑱アンダー ガーニッシュ B L/Rをアンダー ガードに仮当てし、リベット (D) で片側 3 ヲ所固定する。

D (6)

<下面視>



リベット



- ⑳カバー リア フロア アンダーにマフラー ガーニッシュ Bの図示穴位置をキリでマーキングしてφ4.3の穴を片側1 ヲ所あけ、リベット (D) で固定する。

◆ (2)

D (2)

<下面視>



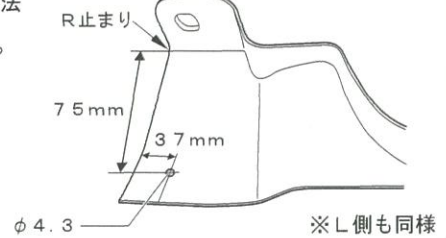
キリ



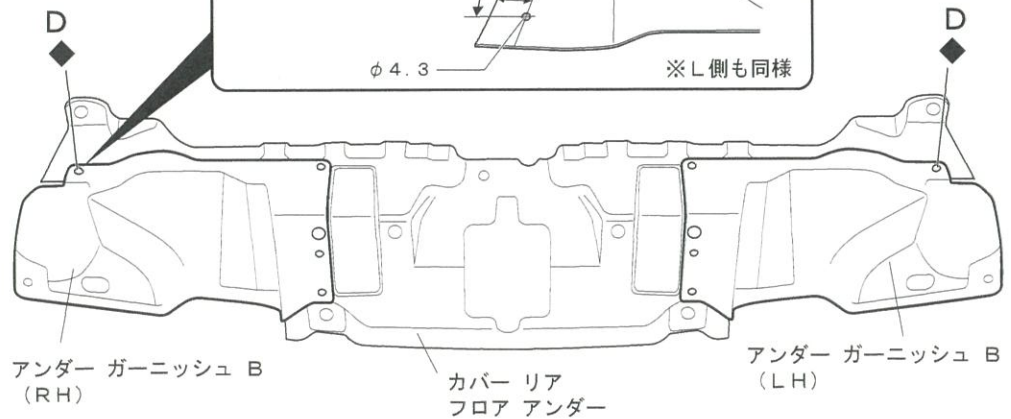
リベット

穴位置参考寸法

R 止まりから
計測する。



フロント



△ (6)



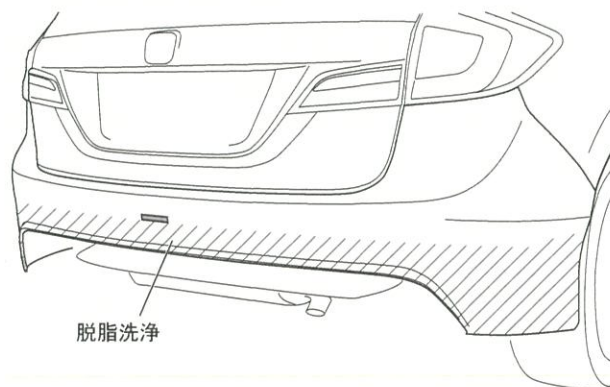
ドリル
φ3→φ4.3

- ㉑カバー リア フロア アンダーを車両に取り付ける。(サービスマニュアル参照)

Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取付

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

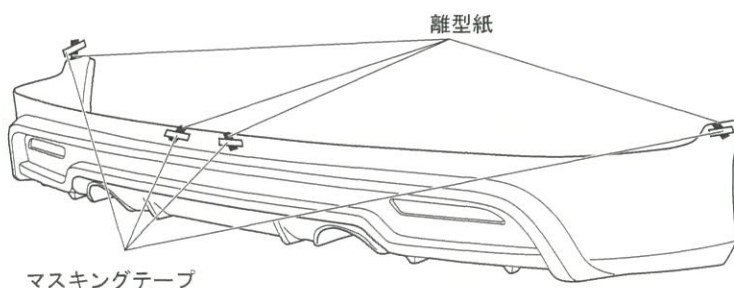
- ①車両にリア バンパーを仮付けし、リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。 ※ビス留め等は行なわない。



※L側も同様

- ②I-12でリア バンパーから取り外した左右のリフレクターをリア アンダー スポイラーに取り付ける。取付けの際は、ビスを再利用する。

- ③リア アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



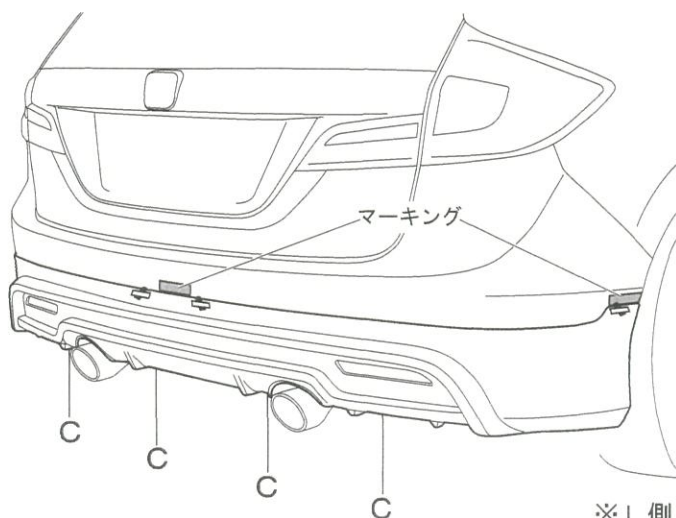
※L側も同様

- ④取り付け高さ位置を確認し、リア アンダー スポイラーを車両に仮当てして下面4ヵ所をクリップ(C)を再利用して仮固定する。

C(4)



クリップ
(再利用)



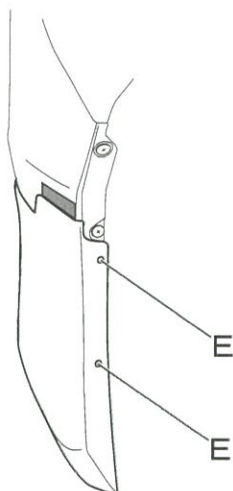
※L側も同様

⑤ホイールハウス折返し部をタッピング スクリュー（E）で片側 2 ヲ所仮留めする。

E (4)

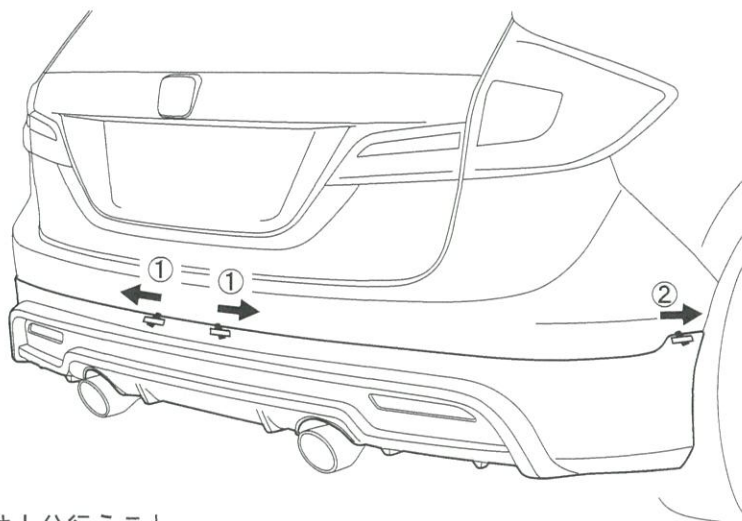


タッピング
スクリュー



※L 側も同様

⑥取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※L 側も同様

⑦リア アンダー スポイラーを仮固定した状態で車両からリア バンパーごと取り外し（サービスマニュアル参照）、両面テープ接着面を表面、裏面から両手で押し込み再度十分に圧着する。

※この工程を怠ってしまうと両面テープの接着が不十分となり、スポイラーが脱落するおそれがあります。

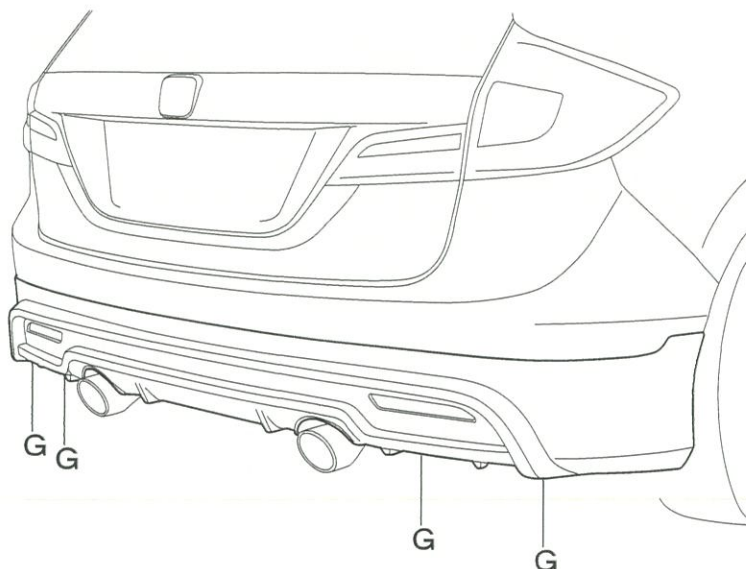
⑧リア アンダー スポイラーを仮固定した状態で車両にリア バンパーを取り付ける。
（サービスマニュアル参照）

- ⑨リア アンダー スポイラーにアンダーガーニッシュ A (L/R) をタッピングスクリュー (G) で取り付ける。

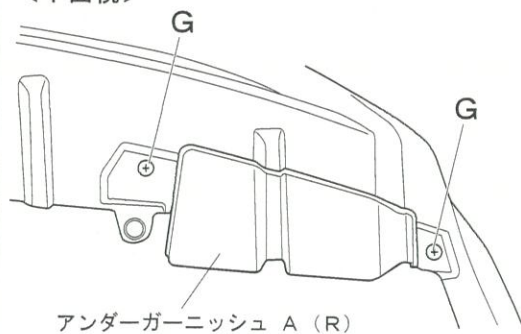
G (4)



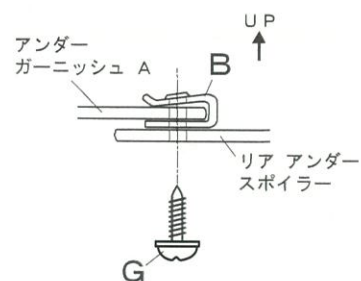
タッピング
スクリュー



<下面視>



<断面図>



※L側も同様

- ⑩ホイールハウス折返し部のタッピング スクリュー (E) を本締めする。周長調整が必要な際は、スペーサー (F) を使用する。

E (4)

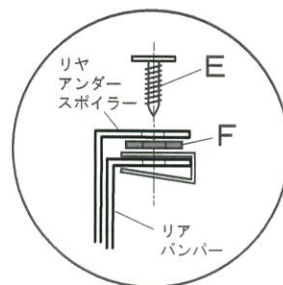
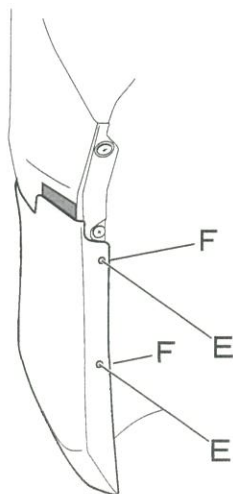
F (8)



タッピング
スクリュー



スペーサー



※L側も同様

- ⑪各部のスクリューを本締めし、取り付け状態が完全か確認する。

リアアンダースポイラー 穴あけ用型紙

Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XMS-K0S0/K1S0)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

